

令和 2 年度
(2020 年度)

つくば市の図書館概要

つくば市立中央図書館

目 次

	ページ
1 つくば市の概要	1
2 施設概要	1
3 運営方針	2
4 組織・事務分掌	3
5 図書館サービス体制	4
6 図書館サービス	4
7 小中学校・義務教育学校への支援事業	7
8 自動車図書館	8
9 4 交流センター図書室との連携	8
10 平成 31・令和元年度（2019 年度）の主な図書館事業	9
11 沿革	12
12 年間統計	19
13 ボランティア活動状況	23
14 所蔵雑誌・新聞一覧	24
15 雑誌スポンサー制度	26

1 つくば市の概要

つくば市は、茨城県の南西部に位置し、東京から北東に約 50 km、面積は 283.72 km²で、県内 4 番目の広さです。

万葉集で多く詠まれた名峰「筑波山」をはじめとする豊かな自然と、研究・教育機関の集積「筑波研究学園都市」を有する、自然と科学が調和したまちです。

筑波研究学園都市では、国と民間合わせて約 150 の研究機関が立地し、約 19,000 人の研究従事者が日々、最先端の研究開発を行っています。また、筑波大学においても、恵まれた環境の下、さまざまな分野の研究が行われており、つくば市とも様々な分野で連携しています。

つくば市には、研究従事者や留学生など多くの外国人が居住し、その数は 138 か国、約 9,900 人に及び、つくば市全体の人口の約 4.1%に当たります。(全国平均は 2.0%)

平成 17 年(2005 年)のつくばエクスプレス開業以降、沿線地区を中心に人口は増加傾向にあり、青少年人口が多いことも特徴です。(全国平均 12.1%に対してつくば市 16.7%)

つくば市は、平成 30 年(2018 年)2 月に国連の持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)の考え方を取り入れた「持続可能都市ビジョン」を公表しました。同年 3 月には市議会で、「つくば市政に SDGs(持続可能な開発目標)の理念を反映するための取組を求める決議」が可決。また、本市が国から県内唯一の「SDGs 未来都市」に選定されたことから、持続可能なまちづくりのための取組を全国に先駆けて推進しています。

SDGs の基本理念である「誰一人取り残さない」という包摂の精神は、つくば市の持続可能なまちづくりとも一致するものであり、SDGs を重要なキーワードとしながら、市民、議会、行政などが一丸となって具体的な取り組みを進めています。

〔つくば市人口(常住人口): 238,014 人(令和 2 年(2020 年)5 月 1 日現在)〕

2 施設概要

「つくば市立中央図書館」(以下、中央図書館)は中央公園に面し、茨城県近代美術館つくば分館との複合施設「つくば文化会館アルス」として建設され、平成 2 年(1990 年)6 月に開館しました。アルス(ARS)は、ラテン語で「芸術・学芸・美術」を意味します。館内には、ピアノ備え付けの多目的ホール「アルスホール」もあり、コンサートや講演会などに利用されています。

つくば文化会館アルス(図書館、美術館、ホール)	
所在地	茨城県つくば市吾妻 2 丁目 8 番地
施設面積	市管理分: 3,502 m ² (1 F: 1,714 m ² 2 F: 982 m ² その他: 806 m ²)
施設概要	1 F 開架書架室、保存書庫、自動車図書館車庫 ほか 2 F アルスホール、会議室、事務室 ほか

つくば市立中央図書館	
利用時間	午前9時30分～午後7時（特別開館日は午後5時まで）
休館日	月曜日（国民の祝日と重なった場合は火曜日）、祝日（一部祝日は特別開館）、年末年始、特別整理期間（6月・2月）

アルスホール（つくば市視聴覚センター）	
利用時間	午前9時～午後10時（祝日は午後5時まで）
定員	100名
休館日	月曜日（国民の祝日と重なった場合は火曜日）、年末年始
設備品	グランドピアノ、マイク、スクリーン、調光装置、専用控室 ほか
その他	利用申込みは、6か月前の同日から利用日の前日まで 予約状況は、ホームページから確認可能

3 運営方針

中央図書館では、市民の生涯学習を支援するとともに、教育・文化などに関する情報や資源を受発信する「知」の拠点として、市民が利用しやすい図書館を整備し、充実を図っていくものとします。

「令和2年度中央図書館重点事業」

（1）これからのつくば市立図書館の在り方

市長公約により、平成29年度（2017年度）から市民に愛される新しい「市民図書館」を作るための、多世代多分野の代表からなるプロジェクトを開始しました。平成29年度

（2017年度）は、市民及び市役所職員に Web アンケートを実施し意見を募集するとともに、市内のメンバーによる検討会議を開催し、つくば市の図書館の現状と課題について協議しました。

平成30年度（2018年度）は、この結果を基に「つくば市図書館懇話会」を設置し、懇話会を5回開催。これからのつくば市図書館の在り方等について協議を行いました。

平成31年度・令和元年度（2019年度）は懇話会において引き続き協議を進め、令和2年（2020年）3月に教育長あてに提言書の提出をいただきました。

今年度は、懇話会から提出された提言書の内容を精査した上で、施策の実現に向けて調査・研究を進めます。

「つくば市図書館懇話会提言書」
つくば市図書館の将来構想 2020
～ふれあいライブラリーパーク～



（２）つくば市域における図書館間の連携強化

つくば市域に所在する図書館の、それぞれの情報、資源及び活動成果等の交流を促進し、かつ、連携してその活用を図ることにより、相互の持続可能な発展と充実に資することを目的として、令和元年（2019年）9月に筑波大学附属図書館と連携協定を締結しました。

今年度は、筑波大学附属図書館との連携事業について協議を進め、まず2者間独自の相互貸借制度の実現を目指し、課題等の洗い出しを行っていきます。

なお、将来的には協定の範囲をつくば市域全体に広げていくことを目指します。



（３）安全・安心な図書館サービスの提供

新型コロナウイルス感染症の流行に伴う緊急事態宣言の発出により、当館も4月8日から5月11日まで臨時休館することとなりました。

再開に当たり、利用者の安全を確保し、安心して利用していただけるように「利用ガイドライン」の制定や手指消毒の徹底、返却資料の消毒、館内滞在時間の短縮、閲覧席数の制限、来館者カードの導入などにより、新型コロナウイルス感染防止対策を講じます。

引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に限らず、あらゆる局面において図書館利用者に安全・安心な図書館サービスを提供していける体制を構築します。

4 組織・事務分掌

(1) 組織

- ① 館長 — 副館長 — 管理係
— サービス係

- ② 職員数 26 名 (うち司書資格 21 名)

〔内訳〕正職員：13名、再任用職員：2名、図書館専門員（会計年度任用職員）11名
 そのほか、カウンター補助、事務補助、配送など会計年度任用職員 39名

〔令和2年（2020年）4月1日現在〕

(2) 事務分掌

- ① 管理係

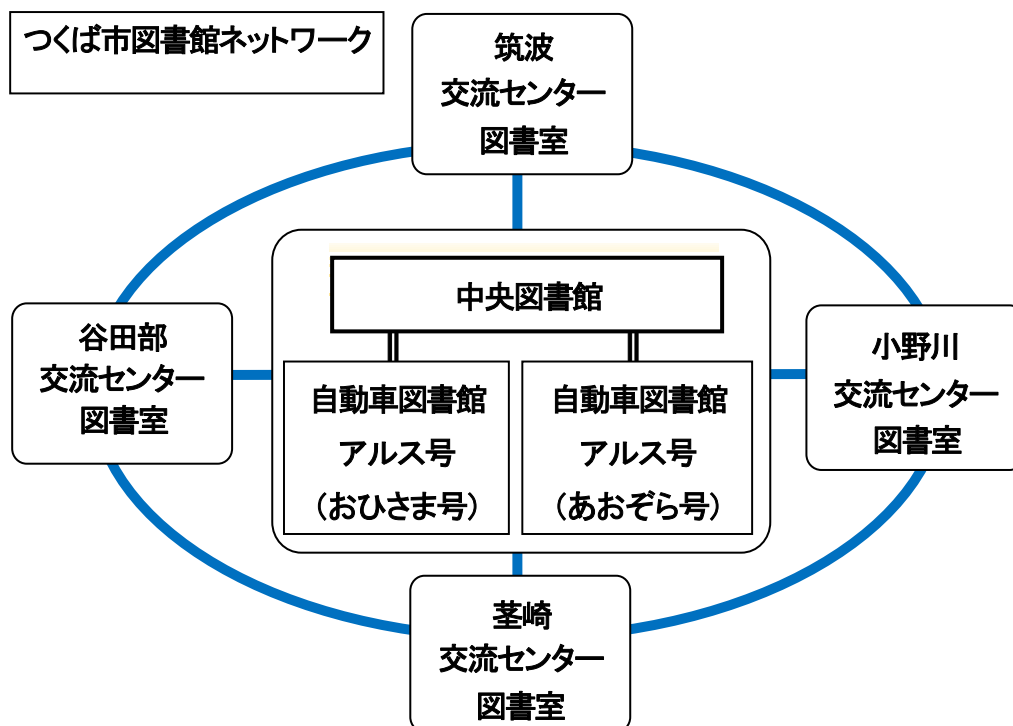
予算管理、施設管理、資料収集・廃棄、ボランティア、図書館情報システム、広報広聴、図書館協議会、アルスホール ほか

- ② サービス係

館内利用、団体貸出、相互貸借、館内展示、自主事業の企画・運営、自動車図書館、学校図書館支援、書架管理、延滞資料処理 ほか

5 図書館サービス体制

つくば市の図書館サービス体制は、中央図書館を中心に自動車図書館及び次に示したオンラインシステムで結ばれている谷田部・筑波・小野川・茎崎の各交流センター図書室(以下、4交流センター図書室)で構成され、貸出・返却・予約などのサービスを一体的に受けることができます。また、これらのサービスは、図書館情報システムにより一元的に管理されています。



このほか市庁舎（コミュニティ棟）、大穂・豊里・並木・広岡の各交流センターにも返却することができます。

6 図書館サービス

(1) 貸出

① 個人貸出

つくば市に在住、在勤、在学している個人に利用カードを交付し、図書の貸出を行っています。

個人の図書館利用カードの登録・交付は、つくば市在住の方は氏名、住所の確認できるもの、在勤・在学の方はそのほかに勤務先・通学先のわかるものを提示の上、「貸出登録申込書」の提出により登録ができます。

② 団体貸出

つくば市内で活動する団体や施設が行う読書活動を推進するために図書館資料を長期間貸出するサービスです。登録の際に必要な書類や手続方法については御相談ください。

③ 貸出条件

貸出区分	資料区分	期間	冊数・点数
個人貸出	図書資料	2週間以内	10冊以内
	視聴覚資料	1週間以内	3点以内
団体貸出	図書資料（開架で所蔵する、雑誌及び地域誌利用を除く資料）	3月以内	300冊以内（うち紙芝居、外国語資料は50冊まで）
	図書資料（開架で所蔵する、雑誌及び地域資料を除く資料）	2週間以内	20冊

（2）返却

中央図書館、自動車図書館及び4交流センター図書室で図書館資料の返却ができます。

なお、視聴覚資料や紙芝居は破損の恐れが高いため、職員へ直接手渡しで返却し、資料本体の確認を受けてください。

そのほか、次の施設でも各施設の開館時間中であれば返却ができます。（紙芝居など一部資料を除く）

ア つくば市庁舎ブックポスト（コミュニティ棟1F）

イ 大穂交流センターブックポスト

ウ 豊里交流センターブックポスト

エ 並木交流センターブックポスト

オ 広岡交流センター窓口

（3）図書資料の予約・リクエスト

① 予約・リクエストとは

御希望の図書資料が貸出中の場合は、貸出の予約をすることができます。また、その資料が中央図書館で所蔵していない場合は、リクエストすると、購入について検討します。御希望にお応えできない場合もありますが、その場合、茨城県内の他市町村図書館などからの取寄せ（原則無料）や、茨城県外の図書館からの取寄せ（有料。諸条件あり）をすることができます。

② 申込方法

申込みは、「予約・リクエスト・相互貸借申込書」に記入し、直接提出又は、Webから申し込むことができます（予約の場合は、あらかじめパスワードの設定が必要です。図書館・図書室で利用カードを提示の上手続きしてください）。なお、貸出の予約に限り、館内にある利用者端末からも申し込むことができます。

御用意ができましたら、電話又はE-mailで御連絡いたします。予約・リクエストは、申し込みができる冊数に上限があります。

③ 在架図書の取寄せ

中央図書館所蔵で貸出中ではない図書（在架図書）については、4 交流センター図書室で受け取ることができます。予約はWeb サービスから、取り寄せには日数を要しますので御了承ください。

（４）Web サービス

- ① 資料の予約、リクエスト、レファレンス（相談）、利用状況（貸出中の資料、返却日、予約状況）の確認、メールアドレスの登録・変更及びパスワード変更などができます。
- ② リンク先として、図書館、出版情報、他官公庁の情報などを掲載しています。
- ③ 「マイ本棚」機能で、貸出履歴の管理などができます。

（５）視聴覚サービス

映像（DVD・VHS）や音声（CD・カセットテープ）による視聴覚資料は、館内で視聴できるよう提供しています。著作権者の許諾を得られたものは館外貸出を行っています。

（６）多文化サービス

- ① 英語、中国語、韓国語を中心に、外国語雑誌 13 誌及び外国語新聞 5 紙（1 紙は子供用）を収集し、備えています。（詳細はP24 の「所蔵雑誌・新聞一覧」を参照）
- ② 館内カウンターには、国際化ボランティアの活動により作成した英語、中国語、韓国語及びポルトガル語による利用案内を設置しています。

（７）送付貸出しサービス

図書館の利用が困難な方や不便な方などの自宅へ図書を送付するサービスです。貸出及び返却に係る費用は利用者の負担となります。

（８）乳幼児、児童、高齢者及び図書館利用に支障のある方へのサービス

- ① こどもコーナーに、子供の成長に応じた資料を備えています。
- ② 大活字本コーナーに、大きな活字の本を備えています。
- ③ 小説などの録音資料（CD・カセットテープ）を備えています。
- ④ 点訳ボランティアが作成した点字絵本を備えています。
- ⑤ 音訳ボランティアが作成した「声の常陽リビングとミニ情報」の希望者への配布、「広報つくば」音声版の提供、対面朗読などを行っています。

（９）複写サービス

著作権法第 31 条の規定により、図書館が所蔵する資料の一部分を一人につき 1 部コピーすることができます。

○カラーコピー：1 枚 50 円 ○白黒コピー：1 枚 10 円（サイズは最大A 3 まで）

(10) オンラインデータサービス

中央図書館内の専用端末を使うことにより、以下のデータベースサービスを利用することができます。

- ① 朝日新聞データベース「聞蔵Ⅱ テキスト版」
- ② 茨城新聞データベース
- ③ 官報情報検索サービス
- ④ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

※利用条件等がそれぞれ異なりますので詳しくは図書館ホームページを参照してください。

7 小中学校・義務教育学校への支援事業

中央図書館では、児童及び生徒の読書環境の充実を推進するために、市立小中学校及び義務教育学校に対して各種の支援事業を行っています。

- ① ジュニア図書館員、職場体験学習、社会科見学などの受入れ
- ② 学校図書館、学級文庫に対する団体貸出
- ③ 学校訪問ブックトーク事業
- ④ 司書教諭補助員の研修
- ⑤ 小学校・義務教育学校への自動車図書館巡回



学校訪問ブックトーク

8 自動車図書館

自動車図書館では、図書の貸出・返却のほか、利用登録の受付、貸出の予約などのサービスを行っています。

自動車図書館の日程表は、図書館ホームページなどで確認できます。

なお、図書資料の汚損等を防止するため、悪天候時には運行を中止する場合があります。

車両の詳細は次のとおりです。

- ① 名称 1号車「おひさま号」、2号車「あおぞら号」
- ② 積載冊数 1台当たり約3,500冊
- ③ 訪問先 47ステーション
- ④ 運行日 火・水・木・金曜日及び隔週土曜日
 (日程表は毎年広報つくば4・10月号及び図書館ホームページに掲載)
- ⑤ 巡回周期 2週間に1度
- ⑥ 装備 車椅子用リフト付き



9 4交流センター図書室との連携

つくば市内にある17の地域交流センターのうち、谷田部・筑波・小野川・荃崎の4交流センター図書室では、コンピュータネットワークにより中央図書館と一体的な図書サービスを提供し、市民サービスの向上に努めています。

- ① 中央図書館及び自動車図書館で所蔵している資料も検索することができます。
- ② 4交流センター図書室、中央図書館及び自動車図書館の本を取り寄せて利用することができます。
- ③ 中央図書館の在架（本棚にありかつ貸出中ではない）図書資料をWebから予約して4交流センター図書室に取り寄せることができます。（視聴覚資料・コミックスなどは対象外）
- ④ 借りた資料は、上記の施設のどこでも返すことができます。また、図書資料は、市庁舎（コミュニティ棟）及び大徳・豊里・並木・広岡の各交流センターにも返却することができます。

10 平成 31・令和元年度（2019 年度）の主な図書館事業

年月	内容等
通年	おはなし会(毎週土曜日及び第5日曜日) 古典ブックトーク(月1回、第1土曜日) おとなのためのブックトーク(月1回、第3土曜日) おはなしぶんぶん(あかちゃん向けおはなし会。原則月2回、第3木曜日・第3土曜日)
4月	学校図書館司書教諭補助員初任者研修〔市庁舎〕(3日) 「第6回 つくば市図書館懇話会」(26 日)
5月	図書館ボランティア「チャリティサンタつくば支部」パネルシアター公演(12 日) 「ライブラリーピクニック」〔つくば美術館屋外展示場〕(11・12 日) 自動車図書館による図書の貸出、読み聞かせ、ジャズ演奏など(飲食可能) 学校図書館司書教諭補助員研修〔市庁舎〕(28 日)
6月	図書館ボランティア「グループ・スイミー」人形劇公演〔アルスホール〕(15 日) 出前講座「子どもの本のたのしみ講座」〔二の宮小学校〕(4日) 出前講座「ファーストブック講座」 〔松代交流センター〕(18 日) 〔並木交流センター〕(19 日) 〔栗原交流センター〕(21 日) 〔大穂交流センター〕(25 日) 〔吾妻交流センター〕(27 日)
7月	児童向け図書館だより「こどもヨモッカ」(第 12 号)発行 出前講座「子どもの本のたのしみ講座」〔学園の森義務教育学校〕(3日) 図書館ボランティア「パネルシアターかくれんぼ」公演〔アルスホール〕(6 日) 出前講座「ファーストブック講座」 〔二の宮交流センター〕(9日) 〔竹園交流センター〕(12 日) 「図書館マスターへの道 だれでも自由研究」(27 日) 「第7回 つくば市図書館懇話会」(30 日) 夏休みジュニア図書館員(～8月) 中学生職場体験実習受入(～8月) 弁済展示「本が泣いています」(～8月)
8月	公園通りの図書館通信「ヨモッカ」(第 13 号)発行 「第1回 図書館協議会」(27 日) 「第8回 つくば市図書館懇話会」(29 日)

9月	つくば市内小学校社会科見学(～12月) 茨城県立図書館出前講座「読み聞かせのためのワークショップ」〔市役所コミュニティ棟会議室〕(3日) 「つくば市域図書館連携に関する協定」締結式及び「第1回つくば市域図書館連携協議会」〔つくば市立中央図書館〕(25日) 出前講座「ファーストブック講座」〔吾妻交流センター〕(26日)
10月	出前講座「ファーストブック講座」 〔大穂交流センター〕(1日・8日) 〔吾妻交流センター〕(3日) 出前講座「子どもの本のたのしみ講座」 〔学園の森義務教育学校〕(3日) 〔松代小学校〕(9日) 〔春日義務教育学校〕(24日) 〔吾妻小学校〕(30日) 「第9回 つくば市図書館懇話会」(3日) 「第10回 つくば市図書館懇話会」(15日) 土浦市立図書館視察(16日) 図書館ボランティア「人形ゲキダン羊毛」公演〔おはなししつ〕(27日) The World Week @ 中央図書館(29日～11月3日) 図書館ボランティア主催事業 「世界のゲームで遊ぼう！」 「芸術をゲームで楽しもう！ 小学生編」 「芸術をゲームで楽しもう！ 中学生～大人編」(23日) ぬいぐるみのおとまり会(25～26日) 秋のジュニア図書館員(27日) 特別展示「名著初版復刻珠玉選 太宰治」 学校訪問ブックトーク事業〔小学校31校・中学校7校〕(～12月) 世界を知るワークショップ(2日)(JICA筑波協力)
11月	がいこくごのおはなし会(2日)(JICA協力) インターナショナルゲームウィーク in つくば「世界のゲームで遊ぼう！」(3日) 「ライブラリー—ピクニック」〔筑波大学附属図書館駐車場〕(2日) 自動車図書館による図書の貸出、読み聞かせ、ジャズ演奏など(飲食可能) ※主催:筑波大学附属図書館、つくば市立中央図書館 共催:筑波大学図書館情報メディア系 協力:つづきブックカフェ(横浜市)

ブックカフェ[BiVi つくば前] (3日)

※協力: つづきブックカフェ

谷田部地区オータムフェアに自動車図書館1台出場(3日)

インターナショナルゲームウィーク in つくば「世界のゲームで遊ぼう！」(11日)

つくば科学フェスティバル 2019 出展[つくばカピオ] (16・17日)

12月 児童向け図書館だより「こどもヨモッカ」(第13号)発行

ぬいぐるみのおとまり会 (6～7日)

出前講座「子どもの本のたのしみ講座」[東幼稚園] (17日)

こそだてサロン講師派遣[桜保健センター] (24日)

1月 図書館ボランティア主催「世界のゲームで遊ぼう！」(18日)

2月 新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止のため、図書館で行われる予定の各種イベントの中止を決定。ホームページで広報開始

3月 つくば市図書館懇話会から教育長へ提言書「つくば市図書館の将来構想 2020～ふれあいライブラリーパーク」が提出される。(23日)

公園通りの図書館通信「ヨモッカ」(第14号)発行

※事業等にはボランティアによる企画事業も含まれます。



ぬいぐるみのおとまり会



つづきブックカフェ

ライブラリーピクニック ブックカフェ

11月
2・3日

【主催】筑波大学附属図書館、つくば市立中央図書館
【共催】筑波大学図書館情報メディア系

【会場】筑波大学附属図書館中央図書館
つくば市立中央図書館

【時間】11:00～16:00

【内容】
① つづきブックカフェ「オレンジボーイ」による図書展示
② 読み聞かせ ※随時開催
③ つづきブックカフェ
④ 筑波大学ストーリーテリング研究会
⑤ 自動車図書館アルス号による図書貸出
※つくば市立図書館の利用カードをお持ちください
⑥ 屋外読書スペース (飲食物の持込み可)
⑦ 音楽演奏

つづき ブックカフェ

3日(日)
11:00～15:00

【会場】つくばセンター広場 BiViつくば前
つくば市立中央図書館

【内容】
① つづきブックカフェ「オレンジボーイ」による図書展示
② 読み聞かせ ※随時開催
③ つづきブックカフェ
④ パネルシアター
⑤ NPO法人チャリティー
サンタ ※13:00～4:00公演
⑥ 屋外読書スペース
(飲食物の持込み可)

筑波大学附属図書館中央図書館で開催

令和元年度筑波大学附属図書館特別展
～東京1964と日本文化について考える～
11月1日(金)～12月6日(金)

オリンピック競技会は、スポーツの祭典であるとともに、文化の祭典でもあります。日本は、1940年と1964年の東京オリンピックに際してどのように表現してきたのでしょうか。その様子を、筑波大学附属図書館所蔵のオリンピック関連書籍やコレクションなどを基に見つけていきます。

【会場】筑波大学中央図書館貴重書展示室
※筑波大学中央図書館への道順
<https://www.tulips.tsuba.ac.jp/tb/ja/map/mse-chuo>

【問合せ】筑波大学附属図書館古典資料担当
☎ 029-853-2376

筑波大学春日エリアで開催

江戸絵画を楽しむ
11月1日(金)～12月16日(月)

江戸時代は商品広告がどのようになされたか、看板などに注目して浮世絵や古文書を紹介します。当時の食や道具に関する資料も展示。身近なテーマで親密にも楽しい企画です。

【会場】筑波大学春日エリア情報メディアエデュエーション1階
図書館情報学図書館メディアエデュエーション
※筑波大学春日エリアへの道順
<https://www.tulips.tsuba.ac.jp/tb/ja/map/mse-tojo>

【問合せ】筑波大学図書館情報学図書館
☎ 029-859-1200・1232 (無料駐車場あり)

11 沿革

年	月日	事項等
昭和 62 年 (1987 年)	11 月	・研究学園都市建設連絡協議会（研究学園都市を構成する 6 町村）、住宅都市整備公団つくば開発局及びその他による「筑波研究学園都市総合都市文化センター図書館基本計画」が策定される。
	11 月 30 日	・筑波郡大穂町、豊里町、谷田部町及び新治郡桜村が合併し、つくば市が誕生すると同時に、教育委員会事務局に図書館準備室（2 名）が発足する。
昭和 63 年 (1988 年)	1 月 31 日	・筑波郡筑波町がつくば市に加わり、つくば市全域への図書館サービス実施計画の検討を開始する。
平成元年 (1989 年)	3 月 11 日	・図書館を含む複合施設「筑波研究学園都市総合都市文化センター」が着工する。
	3 月 15 日	・教育委員会による「これからの図書館サービスを求めて～つくば市の図書館サービス実施計画」が策定される。
	4 月 1 日	・図書館準備室の職員が 6 名に増員され、本格的準備作業に入る。
平成 2 年 (1990 年)	4 月 1 日	・開館に向けて司書の採用、有資格者の異動により職員（8 名）の確保を図り、14 名体制となる。
	4 月 25 日	・「筑波研究学園都市総合都市文化センター」竣工となる。
	6 月 8 日	・図書館準備室にかわり、教育委員会に中央図書館を設置する。
	6 月 9 日	・つくば文化会館アルス内に「つくば市立中央図書館」が開館する。
	6 月 16 日	・おはなし会を開始する。
	7 月 18 日	・自動車図書館つくばアルス 1 号、2 号の運行及び巡回サービスを開始する。（ステーション 35 か所）
平成 3 年 (1991 年)	9 月 30 日	・つくば市立中央図書館概要を発行する。（以降毎年発行）
	4 月 1 日	・稲敷郡茎崎町民への貸出サービス開始。図書館職員数 19 名体制となる。
平成 4 年 (1992 年)	10 月 1 日	・自動車図書館のステーション数を増加する。（ステーション 50 か所）
	1 月 31 日	・小河内芳子氏の講演会を開催する。
平成 5 年 (1993 年)	4 月 1 日	・目の不自由な方への、郵送（無料）による録音テープの貸出しを開始する。
	2 月	・谷田部公民館図書室とのオンライン化を図りサービスを開始する。
	4 月 1 日	・図書館職員数 25 名体制となる。（公民館図書室への司書駐在開始）

	7月1日	・4月1日に開館した筑波公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。
	10月17日	・図書館情報大学の実習生を受入れる。（以降毎年受入） ・社会福祉法人茨城県盲人協会から、障害者のための活動に対して感謝状を受ける。
平成6年 (1994年)	3月	・司書講習の実習生として全盲の学生を受入れる。
	3月25日	・一日図書館員（小学生）事業を開始する。（以降毎年実施）
	7月	・ボランティアの協力により録音図書の作成を始める。
	10月4日	・学校訪問ブックトークを開始する。（以降毎年実施）
平成7年 (1995年)	3月31日	・平成6年度の貸出冊数が県内公共図書館でトップになる。
	7月1日	・図書館情報システムを更新する。
平成8年 (1996年)	1月25日	・ボランティア朗読講座を開講する。
	4月	・除籍図書のリサイクル事業を開始する。（以降不定期開催）
	7月	・タッチパネル方式の利用者端末機を導入し、機能の充実を図る。 ・ご意見箱「皆さんの声」を設置する。
平成9年 (1997年)	11月28日	・講演会「図書館のススメ」竹内哲氏
	2月21日	・講演会「視覚障害者の読書と図書館」美月めぐみ氏
平成10年 (1998年)	4月1日	・図書館職員26名体制となる。（谷田部、筑波、小野川公民館図書室駐在司書含む。）
	5月	・4月1日に開館した小野川公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。
平成11年 (1999年)	3月	・堀川理万子原画展を開催する。「リリィおばさんなげキッス」
	7月	・こども相談デスクを設置する。
	10月	・大島英太郎原画展を開催する。
平成12年 (2000年)	4月1日	・図書館職員27名体制となる。
	7月	・図書館情報システムを更新する。
	12月	・自動車図書館「アルス1号」を更新、おひさま号と命名する。
平成13年 (2001年)	4月1日	・図書館職員24名体制となる。
	12月	・自動車図書館「アルス2号」を更新、あおぞら号と命名する。
平成14年 (2002年)	4月1日	・図書館職員23名体制となる。
	11月1日	・稲敷郡茎崎町がつくば市に編入される。

平成 15 年 (2003 年)	2 月 22 日	・ファーストブック講座を開催する。(以降毎年実施)
	3 月 4 日	・「つくば市立図書館の望ましい基準」策定に当たっての基本的な考え方を図書館協議会へ諮問する。
	4 月 20 日	・英語のおはなし会を実施する。(県内初)
	6 月 1 日	・利用カードのデザインを更新する。
	7 月 1 日	・荃崎公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。 ・図書郵送サービスを開始する。(県内初)
	7 月	・学校図書館実務講座を開催する。(2 日間) 2 か年実施
平成 16 年 (2004 年)	3 月 18 日	・「つくば市立図書館の望ましい基準」策定に当たっての基本的な考え方について、図書館協議会から館長へ答申する。
	4 月 1 日	・図書館協議会委員の公募を行う。
	4 月 23 日	・子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受ける。
	10 月	・「カラスとカケスの物語」原画展を開催する。
平成 17 年 (2005 年)	3 月 22 日	・年間総貸出冊数 100 万冊を超える。(県内初)
	4 月 1 日	・図書館専門員設置規則を制定する。専門員 7 名採用 ・個人貸出しを 5 冊から 10 冊に変更する。
	7 月 1 日	・図書館情報システムを更新する。
	8 月 24 日	・つくばエクスプレスが開通する。
	10 月	・全国図書館大会茨城大会に参加する。
	11 月 26 日	・茨城県読書推進運動協議会長から活動功績が認められ表彰を受ける。
	12 月	・芳川豊「おはなしトランプ」原画展を開催する。
平成 18 年 (2006 年)	1 月 21 日	・つくばエクスプレス開業記念、中央図書館開館 15 周年記念事業「土田義晴さんとともに」を開催する。
	4 月 15 日	・地域文化ボランティア「おとなのためのブックトーク」を開始する。(以降毎月実施) ・一部の祝日を開館する。(年間 6 日)
	10 月 29 日	・図書館ボランティアが茨城県教育長から図書館の振興発展に寄与した事が認められ感謝状を受ける。
平成 19 年 (2007 年)	1 月 21 日	・「藤田昌矢氏が語る絵本」講演会を開催する。
	4 月 1 日	・一部の祝日を開館する。(年間 5 日)
	7 月	・「つくば市立図書館における延滞資料の督促に関する事務処理要項」を改正する。
	11 月 30 日	・図書館ボランティアが市長から振興発展の感謝状を受ける。

平成 20 年 (2008 年)	4 月 1 日	・谷田部、筑波、小野川、荃崎公民館図書室への司書駐在を廃止し、図書室業務全般が委託となる。 ・祝日(年間 3 日)及び月末休館日(年間 7 日)を開館する。
平成 21 年 (2009 年)	4 月 1 日	・図書館職員 17 名、図書館専門員 8 名体制となる。 ・祝日(年間 7 日)及び月末休館日(年間 7 日)を開館する。
	7 月	・「つくば市立図書館の望ましい基準」(平成 16 年度策定)の基本的な考え方に関する答申について、内容の検証と評価を図書館協議会へ諮問する。
	10 月	・科学フェスティバルに初出展する。
平成 22 年 (2010 年)	3 月	・年間総貸出冊数が 140 万冊を超える。(谷田部、筑波、小野川、荃崎公民館図書室分含む。)
	4 月 1 日	・図書館職員 16 名、図書館専門員 10 名体制となる。 ・祝日(年間 4 日)及び月末休館日(年間 7 日)を開館する。
	6 月	・「つくば市立図書館の望ましい基準」(平成 16 年度策定)の基本的な考え方に関する諮問について、図書館協議会長から館長及び教育長へ答申される。
	10 月	・開館 20 周年記念事業(おはなしフェスティバルなど)開催。
平成 23 年 (2011 年)	3 月 11 日	・東日本大震災の発生により施設や資料が破損し、地震発生時刻から臨時休館する。同月 23 日から時間短縮(木曜日を除き 17 時閉館)にて再開する。
	4 月 1 日	・公民館が「交流センター」に名称変更となる。 ・祝日(年間 4 日)及び月末休館日(年間 7 日)を開館する。
	7 月 1 日	・閉館時間を試行する。(水・土・日 17 時、火・木・金 19 時)
	10 月 1 日	・閉館時間が通常に戻る。(火～金 19 時、土・日 17 時) ・図書館情報システムを更新する。 ・中央図書館ホームページをリニューアルする。
	10 月 23 日	・「おはなしフェスタ 2011」を開催する。 ・科学フェスティバルに出展。(以降毎年出展)
平成 24 年 (2012 年)	4 月 1 日	・図書返却窓口の増設を試行する。(大穂・豊里・並木・広岡の各交流センター) ・祝日(年間 6 日)及び月末休館日(年間 8 日)を開館する。
	5 月 6 日	・大規模竜巻が発生し、筑波交流センター図書室が休室する。(26 日から再開)
	10 月 24 日	・「おはなしフェスタ 2012」を開催する。

平成 25 年 (2013 年)	4 月 1 日	・増設した図書返却窓口を継続設置する。(大穂・豊里・並木・広岡の各交流センター) ・祝日(年間 6 日)及び月末休館日(年間 6 日)を開館する。
	5 月 1 日	・図書館職員 15 名、図書館専門員 10 名体制となる。
	7 月	・新任司書教諭補助員研修(4 日間)を実施する。以降毎年実施。
	8 月 1 日	・公園通りの図書館通信「ヨモッカ」第 1 号を発行する。(以降年 2 回発行)
平成 26 年 (2014 年)	1 月	・「給食ブックトーク」を実施する。(市内 4 幼稚園)
	3 月 1 日	・市庁舎にブックポストを設置する。
	4 月 1 日	・祝日(年間 5 日)及び月末休館日(年間 6 日)を開館する。
	6 月	・児童向け図書館だより「こどもヨモッカ」第 1 号を発行する。 (以降年 2 回発行)
	10 月 30 日	・絵本作家ゴブリン博士小中大地さん作品展(～11/19)
平成 27 年 (2015 年)	4 月 1 日	・祝日(年間 12 日)及び月末休館日(年間 7 日)を開館する。 ・4 交流センター図書室の運営が中央図書館に移管される。 ・雑誌スポンサー制度を開始する。 ・あかちゃん向けおはなし会「おはなしぶんぶん」を開始する。 (以降、毎月実施)
	7 月	・開館 25 周年記念事業(おはなしフェスティバルなど)を開催。
	10 月 18 日	・絵本作家武田美穂氏講演会を開催する。
平成 28 年 (2016 年)	4 月	・祝日(年間 9 日)及び月末休館日(年間 6 日)を開館する。 ・図書館職員 15 名、再任用職員 1 名、図書館専門員 10 名体制となる。
平成 29 年 (2017 年)	4 月	・祝日(年間 9 日)及び月末休館日(年間 6 日)を開館する ・図書館職員 13 名、再任用職員 2 名、図書館専門員 10 名体制となる。
	9 月	・図書館システムを更新(9/18～10/4 休館)
	10 月	・開館時間延長を試行(6 日間)
	3 月	・所蔵雑誌の保存期間を一部変更(外国語学習雑誌 永年→2 年)
平成 30 年 (2018 年)	1 月	・荃崎交流センター図書室工事のため休室(1/10～2/3)
	4 月	・祝日(年間 13 日)及び月末休館日(年間 7 日)を開館する。 ・図書館職員 14 名、再任用職員 2 名、図書館専門員 10 名体制となる。 ・中央図書館の開館時間を土曜日・日曜日も午後 7 時までに延長する (試行)。

	4月	・南2及び北2駐車場の無料サービスを2時間までに延長する。 ・WEB申込みに限り、4交流センター図書室への中央図書館在架図書取寄せを開始
	7月19日	・「つくば市図書館懇話会」を設置(年度内に計5回開催) ・「第1回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	9月3日	・「第2回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	10月20～21日	・「つくばFlower Market & Open Library」に自動車図書館で参加〔中央公園〕
	11月11日	・「世界のゲームで遊ぼう」を開催する。
	11月24日	・公開シンポジウム「図書館の未来のかたち-つくば市の図書館のこれからを考える-」開催〔市役所本庁舎〕
	11月26日	・「第3回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	12月5日	・「第4回 つくば市図書館懇話会（市内視察）」が開催される。
平成31年 (2019年)	1月25日	・ぬいぐるみのおとまり会を開催する。
	1月29日	・「第5回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	3月21日	・「つくばVAN泊」に自動車図書館で参加する。
	4月	・図書館職員13名、再任用職員2名、図書館専門員10名体制となる ・祝日(年間16日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。 ・つくば市役所コミュニティ棟1階オープンスペースへの図書の配置を行う。(365冊) ・自動車図書館の隔週土曜日運行を開始する。 ・自動車図書館の一部平日午前運行を開始する。
令和元年	4月26日	・「第6回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	5月11～12日	・「ライブラリーピクニック」を開催する。〔つくば美術館屋外展示場〕
	7月30日	・「第7回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	8月	・市庁舎ブックポストをコミュニティ棟1階に移動する。
	8月29日	・「第8回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	9月25日	・「つくば市域図書館連携に関する協定」締結式を挙げる。 ・「第1回つくば市域図書館連携協議会」を開催する。
	10月3日	・「第9回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	10月15日	・「第10回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	10月29日	・JICA 筑波の協力により「The World Week@中央図書館」を開催する。(11月3日まで)
	11月2日	・「ライブラリーピクニック」を開催する。〔筑波大学附属図書館〕
	11月3日	・「ブックカフェ」を開催する。〔BiVi つくば前〕

令和2年 (2020年)	2月28日	・新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止のため、図書館での各種イベントの中止を決定。ホームページで広報開始。
	3月23日	・つくば市図書館懇話会から教育長へ提言書が提出される。
	4月1日	・図書館職員13名、再任用職員2名、図書館専門員11名体制となる。 ・祝日(年間12日)及び月末休館日(年間5日)を開館とする。
	4月4～5日	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、政府・茨城県知事から土日・夜間の外出自粛要請が発表されたため、臨時休館とする。 (4交流センター図書室も臨時休室)。(6日は月曜日のため休館)
	4月7日	・中央図書館及び4交流センター図書室ともに17時に閉館となる。
	4月8日	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館(6月1日までの予定) 貸出、返却及びWebサービス(予約・リクエストなど)をすべて休止。ブックポスト閉鎖。4交流センター図書室休室。自動車図書館車運休。(市内公共施設同様)
	5月12日	・予約図書の貸出を再開(中央図書館のみ) ・入館者制限を実施(最大150名)(中央図書館のみ)。 ・滞在時間30分以内制限。 ・机、ソファなど全面閉鎖し滞在型サービスを休止。 ・図書の返却を再開(中央図書館、4交流センター図書室及び市内5か所のブックポスト)
	5月19日	・中央図書館及び4交流センター図書室ともに開館時間を17時までとして一部サービスを再開(貸出・返却のみ)。 ・閲覧席やソファなどの座席数は半減し間隔を確保する ・自動車図書館運行再開。
	7月1日	・図書館業務の再開。(滞在時間30分以内、座席数半減などの制限は継続) ・図書館ボランティアの活動を再開

12 年間統計

平成31・令和元年度（2019年度）

開館状況	1	開館日数	289日
	2	開館時間	2,717時間
登録等	3	常住人口（R2.4.1現在）	238,014人
	4	入館者数（一日当たりの入館者数）	559,798人(1,937人)
	5	登録者数	44,168人
	6	うち市外居住者数	1,462人
蔵書	7	図書資料冊数	292,208冊
	8	うち開架図書数	160,326冊
	9	うち自動車図書館	41,704冊
	10	視聴覚資料数（CD・DVD・ビデオ等）	13,704点
	11	雑誌数	10,558冊(213種)
	12	新聞数	31紙
団体	13	団体登録	121 団体
	14	団体利用	248 団体
	15	団体貸出冊数	10,601 冊
個人貸出	16	貸出者数（うち児童数）	243,138人(53,346人)
	17	一日当たり貸出者数	841.3人
	18	貸出総数	1,020,807冊(点)
	19	利用者一人当たりの貸出数	4.20冊(点)
	20	視聴覚機器利用者数	2,301 人
受入	21	年間資料購入総額（元年度決算額）	36,102千円
	22	内訳 ①図書資料	29,523千円
	23	②視聴覚資料	3,476千円
	24	③雑誌	2,152千円
	25	④新聞	951千円
	26	受入資料総数（雑誌を除く）	18,502冊(点)
	27	内訳 ①購入図書	17,489冊
	28	②購入視聴覚	410 点
	29	③寄贈他	603 冊(点)
除籍	30	年間除籍資料数(雑誌を除いた除籍数)	14,956 (12,202) 点

注釈

1. 蔵書とは、図書資料、視聴覚資料（CD・DVD等）、雑誌及び新聞などを指す。
2. 貸出者数及び貸出資料総数には、自動車図書館の利用者も含む。
3. 4各交流センター図書室のデータは含まない。

① 月別統計（中央のみ）

	開館日数	入館者数	貸出人数 (団体含む)	貸出冊数 (団体含む)	予約・リクエスト 件数	視聴覚 機器利用 人数
4月	24	44,053	18,728	79,586	8,940	208
5月	26	47,934	19,139	80,613	8,975	200
6月	22	45,495	19,225	82,319	9,474	223
7月	25	51,337	20,948	88,441	10,403	243
8月	26	63,939	21,682	90,583	9,926	305
9月	24	46,447	19,645	83,435	9,695	225
10月	26	46,365	19,231	81,436	9,883	171
11月	26	47,466	19,374	82,068	9,233	183
12月	22	40,097	17,174	73,565	9,224	123
1月	24	43,136	18,315	79,415	10,062	124
2月	21	41,109	18,099	77,628	9,483	118
3月	24	42,420	19,793	85,432	10,142	178
合計	290	559,798	231,353	984,521	115,440	2,301
日平均		1,930	798	3,395	398	8
月平均	24	46,650	19,279	82,043	9,620	192

② 有効登録人数

年 齢	登録人数	比率 (%)
0～6	1,735	3.9
7～12	8,816	20.0
児童小計	10,551	24.0
13～15	1,959	4.5
16～18	1,244	2.8
19～22	2,202	5.0
23～29	2,601	5.9
30～39	6,445	14.6
40～49	8,500	19.3
50～59	4,500	10.2
60～	6,009	13.7
一般小計	33,460	76.0
個人計	44,011	100
団体等計	157	
総計	44,168	

③ 貸出人数

年 齢	中 央	自動車	谷田部	筑 波	小野川	荃 崎	郵 送	合 計	比率 (%)
0～6	13,379	3,236	2,307	649	1,986	513	0	22,070	6.5
7～12	30,337	6,394	4,898	1,987	3,126	2,450	0	49,192	14.5
児童小計	43,716	9,630	7,205	2,636	5,112	2,963	0	71,262	21.0
13～15	6,192	27	494	272	653	183	0	7,821	2.3
16～18	3,352	5	180	284	144	81	0	4,046	1.2
19～22	5,838	9	164	224	245	114	0	6,594	1.9
23～29	6,573	31	585	100	292	106	0	7,687	2.3
30～39	31,804	659	5,844	1,837	3,071	2,063	1	45,279	13.3
40～49	58,935	637	7,976	2,659	6,035	2,766	0	79,008	23.2
50～59	31,492	290	3,485	2,213	5,019	1,772	0	44,271	13.0
60～	42,681	745	5,944	3,575	6,138	14,380	0	73,463	21.6
一般小計	186,867	2,403	24,672	11,164	21,597	21,465	1	268,169	78.9
相互貸借	522							522	0.2
個人計	231,105	12,033	31,877	13,800	26,709	24,428	1	339,953	100
団体計	201							201	
総 計	231,306	12,033	31,877	13,800	26,709	24,428	1	340,154	
比率 (%)	68.0	3.5	9.4	4.1	7.9	7.2	0.0	100	

④ 蔵書冊数と受入冊数

資料区分	中 央	自動車	谷田部	筑 波	小野川	荃 崎	合 計
一般図書	166,798	14,335	33,150	16,760	17,262	37,560	285,865
ヤ ン グ	8,657	1	1	0	0	0	8,659
児童図書	64,510	27,368	14,393	14,860	13,318	14,348	148,797
外国語一般	7,583	0	0	0	0	0	7,583
外国語児童	2,956	0	180	12	39	59	3,246
視聴覚資料	13,704	0	0	7	0	0	13,711
雑 誌	10,558	0	685	1,236	610	767	13,856
全資料合計	274,766	41,704	48,409	32,875	31,229	52,734	481,717
比率 (%)	57.0	8.7	10.0	6.8	6.5	10.9	100

資料区分	中 央	自動車	谷田部	筑 波	小野川	荃 崎	合 計
受入冊数合計	18,313	3,037	1,739	1,362	1,452	1,578	27,481

※一般図書＝一般図書＋文庫＋参考図書＋郷土資料＋市政資料＋教科書の合計

※児童図書＝児童図書＋絵本＋紙芝居の合計

⑤ 資料区分別貸出冊数（館別）

	資料区分	中央	自動車	谷田部	筑波	小野川	荃崎	郵送	合計	比率(%)
貸出	一般図書	360,474	7,905	53,056	25,538	36,267	44,896	1	528,137	36.7
	文庫	62,825	23	6,263	1,955	7,054	10,050	0	88,170	6.1
	ヤング	55,389	0	141	69	166	60	0	55,825	3.9
	外国語一般	3,111	0	14	4	18	8	0	3,155	0.2
	参考図書	12	0	2	1	8	0	0	23	0.0
	地域資料	1,090	35	329	214	84	186	0	1,938	0.1
	市政資料	109	0	0	2	3	0	0	114	0.0
	教科書	134	0	0	0	2	0	0	136	0.0
	児童図書	215,974	26,373	34,334	14,134	29,333	17,676	0	337,824	23.5
	絵本	170,481	12,255	41,821	13,342	33,151	15,381	0	286,431	19.9
	紙芝居	7,297	295	1,654	461	714	220	0	10,641	0.7
	外国語児童	7,596	0	75	4	58	7	0	7,740	0.5
	視聴覚資料	69,993	0	0	0	0	0	0	69,993	4.9
	雑誌	30,036	1	5,124	3,650	5,205	5,027	0	49,043	3.4
	分類不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	計	984,521	46,887	142,813	59,374	112,063	93,511	1	1,439,170	100
	比率(%)	68.4	3.3	9.9	4.1	7.8	6.5	0.0	100	
	開館日数	290	290	290	290	290	290			
	一日平均	3,395	162	492	205	386	322			
	うち団体貸出	12,392	0	0	0	0	0	0	12,392	

⑥ 貸出冊数（全館）

分類	冊数	比率(%)
0 総記	13,103	0.9
1 哲学	31,932	2.2
2 歴史	75,622	5.3
3 社会	60,117	4.2
4 自然	100,019	6.9
5 技術	99,256	6.9
6 産業	23,441	1.6
7 芸術	76,062	5.3
8 言語	13,488	0.9
9 文学	94,882	6.6
N 小説	343,267	23.9
W 大活字本	2,773	0.2
T 市政資料	114	0.0
PC コンピュータ	4,122	0.3
TB 教科書	136	0.0
E 絵本	290,898	20.2
C 紙芝居	10,641	0.7
M コミック	79,473	5.5
S 進路情報	359	0.0
TE 点字	446	0.0
Z 雑誌	49,022	3.4
A 録音資料	29,404	2.0
V 映像資料	40,590	2.8
X その他	2	0.0
合計	1,439,169	100

⑦ 蔵書冊数（全館）

分類	冊数	比率(%)
0 総記	10,499	2.2
1 哲学	11,935	2.5
2 歴史	37,258	7.7
3 社会	35,683	7.4
4 自然	32,383	6.7
5 技術	28,535	5.9
6 産業	12,049	2.5
7 芸術	33,894	7.0
8 言語	7,420	1.5
9 文学	71,748	14.9
N 小説	94,445	19.6
W 大活字本	2,680	0.6
T 市政資料	2,593	0.5
PC コンピュータ	798	0.2
TB 教科書	361	0.1
E 絵本	59,089	12.3
C 紙芝居	3,614	0.8
M コミック	8,419	1.7
S 進路情報	424	0.1
TE 点字	228	0.0
Z 雑誌	13,850	2.9
A 録音資料	8,177	1.7
V 映像資料	5,534	1.1
X その他	101	0.0
合計	481,717	100

⑧ 予約リクエスト受付件数

中央	自動車	谷田部	筑波	小野川	荃崎	郵送	合計
115,440	184	5,175	1,932	3,683	5,367	0	131,781

リクエスト内訳（中央分）

窓口	ネット	自動車	合計
2,574	3,644	42	6,260

窓口のうち、図書室から中央へ購入依頼分

谷田部	筑波	小野川	荃崎
310	65	155	202

⑨ 相互貸借

年 度	借受冊数	貸出冊数	合 計
平成27年度	1,437	796	2,233
平成28年度	1,410	950	2,360
平成29年度	1,339	709	2,048
平成30年度	1,198	656	1,854
令和元年度	1,464	662	2,126

⑩ その他利用

年 度	視聴覚機器 利用人数	複 写 受付件数	朗読テープ(H30～ CD) 郵送本数	調査相談 件 数	新聞情報室 利用件数	WebOPAC 検索件数
平成27年度	2,871	1,337	145	1,739	30	1,119,760
平成28年度	2,736	1,617	130	1,794	77	1,308,032
平成29年度	2,371	1,278	241	1,630	62	1,139,836
平成30年度	2,678	1,220	247	1,808	23	1,235,690
令和元年度	2,301	1,045	222	1,608	28	1,351,947

⑩ (続き)

年 度	駐車券 発行数	図書館 入館者数	アルスホール 利用件数
平成27年度	52,347	555,189	271
平成28年度	54,127	548,777	294
平成29年度	57,259	514,588	313
平成30年度	57,215	571,642	254
令和元年度	74,789	559,798	276

⑪ 経費（中央館のみ）

年 度	A. 市の一般会計 予算（千円）	B. 図書館の 総予算 （千円）	B/A $\times 100$	C. 資料費 （千円）	C/B $\times 100$	図書費
平成27年度	72,366,050	338,921	0.47	36,696	10.83	33,000
平成28年度	81,614,000	340,363	0.42	36,694	10.78	33,000
平成29年度	87,672,000	346,903	0.40	35,969	10.37	33,000
平成30年度	85,617,000	332,795	0.39	35,973	10.81	33,000
令和元年度	88,040,000	387,186	0.44	36,609	9.46	33,000

⑫ 館外ブックポスト返却冊数

	大穂	豊里	並木	広岡	市庁舎	合計
平成27年度	2,432	1,312	7,308	153	8,255	19,460
平成28年度	2,570	1,776	7,217	128	8,892	20,583
平成29年度	2,909	1,802	7,695	203	11,609	24,218
平成30年度	4,317	2,220	7,586	50	16,524	30,697
令和元年度	4,436	1,761	6,932	78	20,835	34,042

13 ボランティア活動状況

登録状況

平成31・令和元年度(2019年度)

項目	おはなし	児童サービス	修理	音訳	点訳	国際化サービス	配架	地域文化	地域資料
登録人数	60	7	34	15	12	1	34	5	8

活動状況

項目	おはなし		児童サービス		修理		音訳		点訳		国際化サービス		配架		地域文化		地域資料	
	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数
4月	5	11	1	1	8	56	4	17	1	10	0	0	13	22	2	2	4	11
5月	5	18	1	1	7	49	5	19	1	8	0	0	21	45	2	2	4	16
6月	6	17	0	0	6	48	3	14	1	12	0	0	13	24	2	2	3	12
7月	6	15	1	2	9	58	4	16	1	8	0	0	16	37	2	2	5	19
8月	5	12	0	0	6	41	3	12	0	0	0	0	15	23	2	2	3	11
9月	5	12	1	2	6	40	3	11	1	9	0	0	16	34	2	2	4	16
10月	6	14	1	1	8	50	3	12	1	11	0	0	15	39	2	2	5	15
11月	5	12	1	1	7	52	3	13	1	9	0	0	15	36	2	2	4	15
12月	5	10	0	0	8	60	3	13	1	9	0	0	17	38	2	2	4	15
1月	5	10	0	0	7	45	3	12	1	8	0	0	19	41	2	2	4	12
2月	5	9	0	0	5	33	3	12	1	8	0	0	13	24	2	2	4	10
3月	0	0	1	4	9	32	1	4	0	0	0	0	16	25	0	0	4	8
計	58	140	7	12	86	564	38	155	10	92	0	0	189	388	22	22	48	160

ボランティア活動実績

◆おはなしボランティア

- ・ おはなし会 毎週土曜日 年間延べ聴衆数1,520人
 - 第1土曜 「荃崎おはなし会」
 - 第2土曜 「おはなしの泉」
 - 第3土曜 「おはなしまつぱく」
 - 第4土曜 「おはなしの森」
 - 第5土曜(ない月は第4日曜) 「筑波大学ストーリーテリング研究会」
- ・ 「チャリティサンタつくば支部」 パネルシアター公演 (5月12日)
- ・ 「グループ・スイミー」 人形劇公演 (6月15日)
- ・ 「パネルシアターかくれんぼ」 パネルシアター公演 (7月6日)
- ・ 「人形ゲキダン羊毛」 人形劇公演 (10月27日)

◆児童サービスボランティア

- ・ クリスマスプレゼント作成 (12月)

◆修理ボランティア

- ・ 修理冊数 2,863冊

◆音訳ボランティア

- ・ 声の常陽リビング及びミニ情報 年50週作成 希望者へ配布

◆点訳ボランティア

- ・ 点訳絵本作成及び音訳ボランティア活動サポート

◆地域文化ボランティア

- ・ 古典ブックトーク 毎月第1土曜日
- ・ おとなのためのブックトーク 毎月第3土曜日

◆地域資料ボランティア

- ・ つくば市関連の新聞記事を集めた「つくばトピックニュース」の作成

14 所蔵雑誌・新聞一覧

1	I/O	51	クーヨン	101	正論
2	AERA	52	暮しの手帖	102	世界
3	アクアライフ	53	Clara	103	装苑
4	AXIS	54	CREA TRAVELLER	104	ソトコト
5	アサヒカメラ	55	クロワッサン	105	ダ・ヴィンチ
6	明日の友	56	群像	106	たくさんのふしぎ
7	アニメージュ	57	芸術新潮	107	Tarzan
8	安心	58	月刊自家用車	108	卓球王国
9	&プレミアム	59	現代詩手帖	109	旅の手帖
10	一個人	60	現代農業	110	たまごクラブ
11	一枚の繪	61	航空ファン	111	短歌
12	イラストレーション	62	コットンタイム	112	Dancyu
13	English journal	63	こどもとしゃかん	113	ちいさなかがくのとも
14	Wedg e	64	子供の科学	114	CHANTO
15	うかたま	65	こどものとも	115	中央公論
16	歌の手帖	66	こどものとも 0・1・2	116	つり人
17	美しいキモノ	67	こどものとも 年少版	117	Disney fan
18	栄養と料理	68	こどものとも 年中向き	118	鉄道ファン
19	エコノミスト	69	この本読んで	119	テニスマガジン
20	SFマガジン	70	ゴルフダイジェスト	120	電子工作マガジン
21	ESSE	71	碁ワールド	121	天然生活
22	NHKきょうの健康	72	Cycle Sports	122	テルミ
23	NHKきょうの料理	73	サッカーマガジン	123	天文ガイド
24	NHK趣味の園芸	74	サライ	124	Tokyo walker
25	NHKすてきにハンドメイド	75	サンデー毎日	125	ドゥーパ!
26	NHKみんなのうた	76	散歩の達人	126	特選街
27	FQ JAPAN	77	JTB時刻表	127	図書館雑誌
28	MJ無線と実験	78	CNN English Express	128	飛ぶ教室
29	LDK	79	CD journal	129	Number
30	ELLE DECOR	80	Jazz Life	130	Nicola
31	園芸ガイド	81	週刊ダイヤモンド	131	日経woman
32	ENGINE	82	週刊東洋経済	132	日経サイエンス
33	おかずのクッキング	83	週刊文春	133	日経トレンディ
34	Oggi	84	週刊ベースボール	134	日経パソコン
35	男の隠れ家	85	ジュニアエラ	135	日経ビジネス
36	おとなの週末	86	将棋世界	136	日経PC21
37	おりがみ	87	小説新潮	137	日経ヘルス
38	オール讀物	88	常陽藝文	138	日経マネー
39	オレンジページ	89	新建築 住宅特集	139	Newsweek (日本版)
40	カー&ドライバー	90	新潮	140	Newsがわかる
41	科学	91	SWITCH	141	Newton
42	かがくのとも	92	スイミングマガジン	142	ねこ
43	岳人	93	数学セミナー	143	農業いばらき
44	かぞくのじかん	94	スクリーン	144	ノジュール
45	学校図書館	95	Stereo	145	Non-no
46	家庭画報	96	STORY	146	俳句
47	カメラマン	97	すばる	147	ハウジング
48	からだにいいこと	98	住まいの設計	148	Birder
49	ガルヴィ	99	墨	149	バスケットボール
50	キネマ旬報	100	相撲	150	母の友

151	バレーボール	174	本の雑誌	197	レコード芸術
152	P i a n o	175	M a c F a n	198	歴史街道
153	PHP	176	MAMOR	199	歴史群像
154	PHP のびのび子育て	177	Mr. PC	200	レタスクラブ
155	美術手帖	178	ミステリマガジン	201	ROKIN' ON JAPAN
156	B i g t o m o r r o w	179	ミセスのスタイルブック	202	W a n
157	美的	180	m i l s i l	203	Better Homes and Gardens
158	B e - p a l	181	MOVES	204	ESQUIRE
159	ひよこクラブ	182	M e n ' s E X	205	Hir@gana times
160	F o r b e s J A P A N	183	M e n ' s C L U B	206	marie claire
161	婦人画報	184	M e n ' s n o n ・ n o	207	National Geographic
162	婦人公論	185	MORE	208	National Geographic KIDS
163	婦人之友	186	MOE	209	Popular science
164	武道	187	モーターサイクリスト	210	Reader's Digest (英)
165	BRUTUS	188	モダンリビング	211	TIME
166	プレジデント	189	モノマガジン	212	Weekly Chosun
167	プレジデントF a m i l y	190	やさい畑	213	亞洲週刊
168	フローリスト	191	山と溪谷	214	天下雑誌
169	文藝界	192	ゆうゆう	215	Д о м а ш н и й о ч а г (露)
170	文藝	193	ラジコンマガジン		
171	文藝春秋	194	ランナーズ		
172	V o i c e	195	L E E		
173	法学教室	196	留学ジャーナル		

【一般紙】

- 1 朝日新聞
- 2 産経新聞
- 3 日本経済新聞
- 4 毎日新聞
- 5 読売新聞
- 6 朝日新聞 (夕刊)
- 7 日本経済新聞 (夕刊)
- 8 毎日新聞 (夕刊)
- 9 読売新聞 (夕刊)

【地方紙】

- 10 茨城新聞
- 11 東京新聞
- 12 福島民報
- 13 福島民友

【スポーツ紙】

- 14 スポーツ報知
- 15 日刊スポーツ

【専門紙】

- 16 日刊工業新聞
- 17 日経産業新聞
- 18 日経流通新聞

【政党機関紙】

- 19 しんぶん赤旗
- 20 公明新聞
- 21 社会新報
- 22 自由民主
- 23 週刊新社会

【外国語新聞】

- 24 The Japan News
- 25 The Japan Times
/International-
New York Times
- 26 人民日報 (中国)
- 27 東亜日報 (韓国)

【子ども向け新聞】

- 28 朝日小学生新聞
- 29 毎日小学生新聞
- 30 The japan times alpha
- 31 常陽小学生新聞

15 雑誌スポンサー制度

つくば市立図書館では、雑誌資料提供の場を広告媒体として活用することにより、民間事業者等の情報発信の場を提供するとともに、図書館の財源を確保し、所蔵資料、施設、サービスのより一層の充実を図り、地域と連携し図書館からつくばの教育を応援することを目的として、雑誌スポンサー制度を実施しています。

令和2年（2020年）度は10件のスポンサー様が15誌の雑誌に広告を掲出しています。（4月1日現在）

スポンサーになっていただくと、

- ① 選択いただいた雑誌の最新号カバー及び棚蓋にスポンサー名及び広告を掲出します。
- ② 図書館ホームページや館内掲示等でスポンサー名を紹介します。
- ③ スポンサーがつくばの教育を応援してくださっていることをPRできるように、企業や店舗などに掲示物を提供します。

スポンサー料は雑誌1誌につき15,000円（年度途中からは月額1,250円として算出します）。支払い方法は、納入通知書での振込みとなり、支払いに必要な一切の経費はスポンサー負担になります。スポンサー認定期間は年度を単位として、決定の翌月から当該年度末までです（更新が可能です）。

詳しい雑誌リストや申込要件方法等については、図書館ホームページを御覧いただくか、中央図書館までお問合せください。

令和２年度 つくば市の図書館概要

発 行	令和２年（２０２０年）８月
発行者	つくば市立中央図書館
	つくば市吾妻二丁目８番地
	TEL ０２９（８５６）４３１１
	FAX ０２９（８５６）６２７７
